

## I. 件名

NEDO プロジェクトの成果の実用化事例を効果的に訴求する手法の調査及び「NEDO 実用化ドキュメント」に係るコンテンツ制作業務

## II. 目的

「NEDO 実用化ドキュメント」は、プロジェクト終了後における技術開発状況のフォローアップとして NEDO が実施している追跡調査等で、実用化が把握できた製品やサービスを対象に、プロジェクト実施期間中に NEDO が果たした役割やプロジェクト参加機関等の開発成果がどのような開発努力を経て、社会で活用されていくのかを発信する広報コンテンツである。国民全般に広く、わかりやすく情報発信することを目的とし、2021 年度までに、累計 119 件の事例をウェブページとパンフレット等にて公開している。

本業務は、これまでに公開している「NEDO 実用化ドキュメント」の内容や発信方法等の課題を分析し、その結果を反映した「NEDO 実用化ドキュメント」の新規コンテンツを制作することで、NEDO プロジェクトの成果の実用化事例を効果的に訴求することを目的とするものである。

(参考 1) NEDO 実用化ドキュメントウェブページ

<https://webmagazine.nedo.go.jp/practical-realization/>

(参考 2) NEDO 実用化ドキュメント 2021 パンフレット

[https://www.nedo.go.jp/library/pamphlets/ZZ\\_pamphlets\\_00057.html](https://www.nedo.go.jp/library/pamphlets/ZZ_pamphlets_00057.html)

## III. 内容

上記の目的を達成するために、以下の内容を実施する。なお、詳細な内容については、NEDO と協議し決定するものとする。

### 1. NEDO プロジェクトの成果の実用化事例を効果的に訴求する手法の分析・検討

過去に制作した「NEDO 実用化ドキュメント」のウェブ記事及びパンフレットの内容等について、これまでの傾向と課題等の分析を行い、(1) から (3) のコンテンツの全体構成及び公開方法 (Twitter、Facebook での発信方法含む) の検討を行う。

分析・検討にあたっては、NEDO プロジェクトの研究開発成果及び研究開発実施者の意図をわかりやすく魅力的に伝える方法、研究開発成果に対する NEDO の

マネジメントを効果的に伝える方法、また NEDO 実用化ドキュメントの定期購読者を増やす方策もふまえる。また、コンサルタントや科学技術コミュニケーター等へのヒアリング等を活用し、検討結果は NEDO に報告するとともに、成果報告書に含めることとする。

## 2. 「NEDO 実用化ドキュメント」に係るコンテンツの作成方針の決定

1. の結果を踏まえ、以下のコンテンツの作成方針を作成し、7月末までに NEDO と合議を行う。決定したコンテンツ方針は、成果報告書に含めることとする。

### (1) 新規ウェブ個別記事（以下「ウェブ記事」とする。）

NEDO の指定する 4 件の NEDO プロジェクトの成果についてそれぞれ作成し、原則以下の内容等を含めた構成とすること。

- ア. 記事概要 (INTRODUCTION)
- イ. 開発の社会的背景や経緯等 (BEGINNING)
- ウ. NEDO プロジェクトにおける開発エピソードや技術的ブレークスルー等 (BREAKTHROUGH)
- エ. 現在及び今後の製品化・上市状況等 (FOR THE FUTURE)
- オ. 開発者の人物像 (開発者の横顔)
- カ. 技術解説 (なるほど基礎知識)
- キ. NEDO プロジェクト及びマネジメントの紹介 (NEDO の役割)

なお、各原稿あたりの文字数は最大 12,000 文字程度とし、写真、図表等は原則 20 点程度とする。

(2) 2023 年度版パンフレット版下（以下「パンフレット版下」とする）  
仕上がりサイズは A4 判、総ページ数は原則 28 ページ(表紙・裏表紙含む)  
以内のフルカラーとし、以下の内容を含めた構成とすること。

- ア. NEDO の紹介
- イ. 「NEDO 実用化ドキュメント」の紹介
- ウ. (1) の内容の要旨 (4 件分)
- エ. 過去に公開したウェブ記事の索引

なお、ウ. については各原稿あたりの文字数を最大 1,000 文字程度とし、写真、図表等は原則ウェブ記事に使用するものから選ぶこととする。

### (3) 実用化ドキュメントの紹介動画及び本編動画

実用化ドキュメントの紹介動画は原則以下の内容を含む 3 分以内の日本

語の動画とし、字幕及びナレーター等による音声解説を付けること。

ア. NEDO の紹介

イ. 「NEDO 実用化ドキュメント」のコンセプトの紹介

ウ. 「NEDO 実用化ドキュメント」の公開場所の紹介

また、本編紹介動画は、NEDO が指定した 4 件の NEDO プロジェクトの成果についてそれぞれ作成し、1 件につき 15 分以内の日本語の動画とする。

ア. NEDO の紹介

イ. 「NEDO 実用化ドキュメント」の紹介

ウ. NEDO プロジェクト及びその成果の紹介

エ. 1. の内容に沿った開発者へのインタビュー（インタビューーとの対談形式）

オ. 「NEDO 実用化ドキュメント」の公開場所の紹介

(4) NEDO 公式 Twitter 及び Facebook への投稿内容

投稿のタイミングは（1）及び（3）の公開を NEDO 公式 Twitter 及び Facebook で周知する場面等を想定し、内容はウェブ記事や動画の紹介文と、それらを効果的に発信する画像等を含むものとする。

（参考 3）NEDO 公式 Twitter

[https://twitter.com/nedo\\_info?ref\\_src=twsrc%5Egoogle%7Ctwcamp%5Eserp%7Ctwgr%5Eauthor](https://twitter.com/nedo_info?ref_src=twsrc%5Egoogle%7Ctwcamp%5Eserp%7Ctwgr%5Eauthor)

（参考 4）NEDO 公式 Facebook

<https://www.facebook.com/nedo.fb>

### 3. 取材及び写真・映像撮影

2. で決定した方針に基づき、10 月末までに取材先との事前打ち合わせ、取材及び写真・映像撮影を行う。撮影に使用した機材やソフトウェア等の環境情報は成果報告書に記載すること。

なお、事前打ち合わせ、取材及び写真・映像撮影を行う際に、以下の点を留意する。

- ・ 取材先との間で事前打ち合わせを行い、取材内容、撮影内容及び方法を検討すること。
- ・ 事前打ち合わせに基づき、取材事項をまとめた資料、ベースとなるレイアウト案（使用する図表及び写真のイメージを含む）、コンテンツ骨子案、絵コンテ等を作成すること。

- ・ 取材事項をまとめた資料を取材先に事前送付したうえで、取材及び写真・映像撮影を行うこと。また、取材先に対して撮影許可、機材搬入許可等の諸手続きを実施し、撮影制限等については、取材先及び発注者の指示に従うこと。
- ・ 撮影データ（掲載の有無を問わず全撮影データ）を取材先の下承を得たうえで取材先ごとに取りまとめ、DVD-R 等に格納して発注者に提出すること。データの形式は発注者の指示に従うこと。
- ・ 原稿作成に用いた資料及びデータ（取材先から入手した参考資料等の写し、インタビュー録音のテープ起こしデータ等）を発注者に Word 形式ファイルで提出すること。

#### 4. 「NEDO 実用化ドキュメント」に係るコンテンツの作成

2. で決定した方針に基づき、以下の（1）～（4）のコンテンツの作成を行う。コンテンツの作成に使用した機材やソフトウェア等の環境情報は成果報告書に記載すること。

なお、コンテンツの作成を行う際に、以下の点を留意する。

- ・ 取材先含む関係者に制作したコンテンツの確認の依頼を実施すること。
- ・ 記者ハンドブックに準拠した表記とすること。
- ・ 校正作業終了時には、原稿ごとに最終稿を Word 形式ファイル（写真、図表等を含む）で順次 NEDO に提出し下承を得ること。

##### （1）ウェブ記事

3. の取材内容に基づき、原稿を作成すること。必要に応じて図表等を作成し、原稿中に挿入すること。

最終稿の内容に基づき、実用化ドキュメントのウェブページを NEDO が提供する CMS にてレイアウト編集等を行うこと。

##### （2）パンフレット版下

ウェブ記事等の内容に基づき、原稿及びパンフレットデザインを制作すること。

最終稿の内容に基づき、以下の通り「ア. 版下データ」と「イ. PDF データ」の2種類の電子データを作成のうえ、DVD-R 等に1部ずつ格納して提出すること。

##### ア. 版下データ

- （ア） Adobe InDesign 又は Adobe Illustrator 形式（CC）で再編集可能であること。また、作成時の OS のバージョンを明らかにすること。

と。

- (イ) フォント一覧表を作成すること。
- (ウ) 版下データ作成の過程で製作した図表、画像データ、文字データ等の素材データを取りまとめること。

#### イ. PDF データ

ア. の版下データを基に、以下の 3 種類の PDF データを作成すること。

##### (ア) 印刷用データ

- a. X1a 形式（但し、X4 形式に対応している場合は併せて提出すること）。
- b. トンボ付きであること。
- c. テキスト抽出が可能であること。
- d. 見開きページと単一ページの 2 パターン作成すること。

##### (イ) 高解像度データ

- a. トンボ無しであること。
- b. 画像解像度は 350dpi 以上とし、できるだけ高解像度であること。
- c. テキスト抽出が可能であること。
- d. 見開きページと単一ページの 2 パターン作成すること。

##### (ウ) ウェブ閲覧用低解像度データ

- a. トンボ無しであること。
- b. ディスプレイに表示した場合及び印刷した場合に十分判別可能な、画像解像度 76 から 96dpi であること。
- c. テキスト抽出が可能であること。
- d. しおりを付けること。
- e. リンクを付けること。
- f. 見開きページと単一ページの 2 パターン作成すること。

#### (3) 実用化ドキュメントの紹介動画及び本編動画

映像の画面のアスペクト比は 16:9 で、各動画について、YouTube、Facebook、Twitter 等に掲載できるように、サムネイル画像を JPEG 形式で複数種類制作すること。

冒頭及び画面へ常時、NEDO が提供するロゴが表示されるようにすることとし、NEDO のロゴの使用に際しては、「NEDO シンボルマーク管理基準」を遵守すること。取材先等の事業実施者のロゴマーク等を使用する際は、事業実施者ごとの使用規程等を遵守すること。また、動画の冒頭及び末尾に NEDO が提供するオープニング及びエンディング映像を付けること。

以下の通り、「ア. 完成データ」と「イ. 編集用データ」の2種類の電子データを作成のうえ、ハードディスクドライブ等に記録して提出すること。

**ア. 完成データ**

4K UHD (3,840×2,160 ピクセル) の原画及びYoutube、Facebook、Twitter 等の SNS での配信を想定した形式 (MP4 形式、MOV 形式等) を作成すること。

**イ. 編集用データ**

完成データにナレーション、字幕、BGM 等を入れていない編集用データを作成すること。

**(4) NEDO 公式 Twitter 及び Facebook への投稿内容**

NEDO 公式 Twitter 及び Facebook で実用化ドキュメントのコンテンツを効果的に情報発信するため、(1) 及び (3) の内容の紹介文及び告知用素材 (告知に効果的な画像等) を作成すること。

1. から 4. の実施を踏まえ、来年度以降の調査及びコンテンツ制作にかかる提言を成果報告書に含めること。

**IV. 調査期間**

NEDO が指定する日から 2023 年 3 月 17 日まで

**V. 報告書**

提出期限：2023 年 3 月 17 日までに提出

提出方法：NEDO プロジェクトマネジメントシステムによる提出

記載内容：「成果報告書・中間年報の電子ファイル提出の手引き」に従って、作成の上、提出のこと。

※「成果報告書・中間年報の電子ファイル提出の手引き」

<https://www.nedo.go.jp/itaku-gyomu/manual.html>

**VI. 報告会等の開催**

委託期間中又は委託期間終了後に、成果報告会における報告を依頼することがある。

以上